

多文化共生事業について

1 日本語教室

日本語を話せない区内在住外国人を対象に、日常生活の利便を図り住みよいまちづくりを推進するため、ボランティアによる初級日本語教室を運営しました。

(1) コース・実績

月木コース (午前)	火金コース (夜間)	水曜会話サロン (午前・夜間)
74回	78回	84回

各コースとも、前期(4～9月)・後期(10月～3月)に分かれて開催しました。

(2) 会 場 グリーンホール

(3) 受講者 延 265 名



2 日本語ボランティア養成講座

日本語教室で活動する日本語ボランティアのスキルアップを図るため、ブラッシュアップ講座を実施します。

(1) 実施日 令和6年3月23日(土)～3月24日(日)の2日間

(2) 会 場 グリーンホール

(3) 受講者 ー

(4) 内 容 日本語教育の概要、教授法、ITツールの活用について

3 日本語スピーチ大会

財団日本語教室や区内日本語学校等で日本語を学ぶ外国人を対象に、学習成果発表の機会を提供し、区民の異文化理解を図るため、スピーチ大会を実施しました。

(1) 実施日 令和6年2月18日(日)

(2) 会 場 グリーンホール2階ホール

(3) 参加者 255名(出場者23名(12ヶ国・地域))

(4) 内 容 スピーチ、ハーフタイムショー(日本舞踊)、観客賞表彰、アーティストバンク登録アーティストのパフォーマンス



4 国際理解教育

区内小・中学生の国際理解教育を進めるため、学校やあいキッズからの依頼を受け、海外在住経験のある日本人や国際交流のボランティア団体職員などを講師として派遣し、児童・生徒を対象に講座を行いました。

- (1) 事業実績 19件実施、参加児童・生徒：計1,380名
(2月20日時点)
- (2) 国・テーマ
モンゴルの文化について
モザンビークの文化、社会問題について 等



5 外国人のための日本伝統芸能鑑賞会

外国人を対象に区民文化祭「日本趣味のつどい」の会場で英語・中国語・韓国語のプログラムを配布し、日本の伝統芸能を楽しむ機会を提供しました。また、令和元年度に実施した「外国人のための初めての日本舞踊講座」参加者の中から希望者を募り、公演の中で日本舞踊を披露しました。

- (1) 実施日 令和5年10月8日(日)
- (2) 会場 文化会館小ホール
- (3) 参加者 鑑賞者10名(中国4名、台湾4名、香港1名、マカオ1名)、
発表者2名(中国)

6 外国人のための初めての日本舞踊講座

外国人を対象に日本舞踊の講座を開催し、日本伝統芸能の理解を深めました。また、「日本語スピーチ大会」のハーフタイムショーに出演し、練習の成果を披露しました。

- (1) 実施日 練習：令和6年2月2日(金)・2月9日(金)・2月17日(土)、3日間
本番：令和5年2月18日(日)開催の日本語スピーチ大会に出演
- (2) 会場 文化会館・グリーンホール2階ホール
- (3) 参加者 練習：14名 本番：11名

7 ボランティア協働事業

(1) 英国文化講座

英国居住経験のある講師から、紅茶を通じて英国文化についての話を聞くことにより、異文化への理解を深める講座を開催しました。

- ①日 時 令和5年11月25日(土)
14時00分～16時00分
- ②会場 文化会館
- ③参加者 22名
- ④内容 英国文化、ティータイムの紹介



(2) ネパール料理教室

ネパール人講師による家庭料理の講座を開催しました。

- ①日 時 令和6年2月6日(火)
10時00分～12時00分
- ②会 場 大原社会教育会館
- ③参加者 18名
- ④内 容 ネパール家庭料理の紹介



8 防災語学ボランティア養成講座

(1) 大東文化大学防災訓練

板橋区、大東文化大学との協働で外国人留学生に対する防災教育・訓練や防災情報の提供を行い、地震などの災害に備えるとともに、語学ボランティアの防災知識と通訳技術の向上を図りました。

- ①日 時 令和5年4月5日(土) 13時～14時30分
- ②会 場 大東文化大学
- ③参加者 32名(13ヶ国・地域)、
- ④通 訳 2名(中国語、英語各1名)
- ⑤内 容 起震車による地震体験、煙体験ハウスによる煙体験、装備品試着体験、初期消火体験、消防車展示



(2) 防災体験ツアー

外国人住民の防災意識を高めるため、池袋にある防災館で、地震や火災などの疑似体験を実施しました。

- ①実施日 令和6年1月20日(土)
14時30分～17時00分
- ②会 場 池袋防災館
- ③参加者 6名
(中国1名、ベトナム3名、フランス2名)
- ④通 訳 3名
(中国語、ベトナム語、フランス語各1名)
- ⑤内 容 煙や地震、消火体験について



9 ウクライナ避難民支援

ロシア軍のウクライナ侵略によるウクライナからの避難民を区民として受け入れるため、文化・国際交流課は(公財)板橋区文化・国際交流財団と連携し、令和4年度にウクライナ支援ワンストップ窓口を開設し引き続き各種支援を行いました。区内避難民の状況や支援実績は別紙「令和5年度ウクライナ避難民支援状況報告書」参照。